

培良タイムス

令和6年1月9日(火)
第9号

京田辺市立培良中学校

TEL 62-9363



ホームページ QRコード

ホームページアドレス

<http://www.kyotanabe.ed.jp/nc21/bairyo-jh/>

新年明けましておめでとうございます。元気よく登校してくれた生徒たちとともに、本日始業式を迎えられたことを大変うれしく思います。また、保護者や地域の皆様には、平素より本校教育の推進にご理解とご支援をいただき、心よりお礼申し上げますとともに、今年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により被災された方々に対してお見舞い申し上げます。



全国学力・学習状況調査結果報告（3年生、4月実施）

さて、今年度4月に3年生で実施されました「全国学力・学習状況調査」の結果が、2学期に返却されていますが、この調査は、毎年文部科学省が中学3年生（と小学6年生）全員を対象に「(全国、京都府、各校の)生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。」ことや、「学校における個々の生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。」ことを目的として行われています。

今回は、国語、数学、英語の3教科と、生活習慣や学校環境に関する質問紙調査が行われました。これらの調査結果から見えてきた本校生徒の特徴と取組についてお知らせします。

国語科の結果

全体的な平均点は、全国や京都府に比べると若干低い結果となりました。「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「話すこと・聞くこと」については、全国、府平均に近い結果が出ましたが、「書くこと」を問う問題の正答率が、全国、府平均を大きく下回っているという結果でした。このことから、今後は書く活動を多く取り入れた授業の展開を進めていく必要があると考えています。また、「短答式」「記述式」の問題においては無回答率が高いという結果も出ており、学習に対しての粘り強さを様々な教育活動の中で育てていく必要があると考えています。

数学科の結果

全体的な平均点は、全国や京都府に比べると若干低い結果となりました。分布的には、上位層が少なく中間層が多い状況となっています。基礎基本となる「数と式」「図形」「関数」といった問題の正答率が低い結果となりました。また、国語科と同様に無回答率が高く、生徒たちの間違えることを過度に恐れている様子がうかがえます。

英語科の結果

全体的な平均点は、全国や京都府に比べると若干低い結果となりました。「書くこと」の正答率が低く「記述式」の問題については無回答率が高い状況でした。英語に関する質問には肯定的な回答が多かったので、今後はより楽しめる授業や主体的に取り組める工夫をしていきたいと考えています。

質問用紙の結果

最も顕著な結果として現れたのは、タブレットなどのICT機器に関しての質問です。「1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」という質問に関して「ほぼ毎日」という回答が90%近くあり、全国や京都府より50ポイントほど高い結果となりました。また、「学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか」という質問に関しても「役に立つと思う」

という回答が 75%あり、「どちらかといえば、役に立つと思う」という回答と合わせると 97%近い結果でした。このことから、本校では京田辺市の ICT 教育モデル校として引き続き生徒一人一人の学力向上につながる利活用について研究を進めていきたいと考えています。

日々の家庭学習については、「平日の家庭学習が 30 分未満」と答えた生徒は、11%程度と全国や京都府を下回りました。毎日 1 時間以上学習している生徒も 70%近くおり（全国、府に比べて高い結果）、家庭学習の定着が見られます。しかしながら「国語の勉強は好きですか」「数学の勉強は好きですか」「英語の勉強は好きですか」といった質問に関して「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」という回答が英語に関しては 5 ポイントほど低い結果でしたが、国語と数学に関しては、全国や京都府に比べて 15~20 ポイント低い結果となりました。この数値は各授業内容の理解度にも大きく影響することから、生徒一人一人これまで以上に主体的に取り組めるような授業づくりに力を入れたいと考えています。また、今回の調査が結果を踏まえ、引き続きタブレット端末など ICT 機器を最大限活用し、ユニバーサルデザインの授業づくりを進めることで、だれもが安心・集中して学習できるよう職員一同努力してまいりますので、今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

京田辺市立培良中学校

校長 家村 隆宏



咲きほこれ B-Flower プロジェクト

12月5日(火)の道徳の時間に高齢者の方々に向けたメッセージカードを全校生徒で作りました。また、本校のボランティア活動である B-Flower プロジェクトの映像を見て、ボランティアについても考え、今年度の B-Flower プロジェクトの参加者を募りました。

7日(木)の放課後、生徒会本部や環境委員が中心となって取り組んだ B-Flower プロジェクトには約 140 名の生徒がボランティアとして参加し、寄せ植え(クリスマス、お正月)を作りました。13日(水)には、地域の6つの福祉施設を訪問し高齢者の方々と交流しました。約 30 人の生徒が参加し、ハンドベルの演奏、オリジナル体操を発表しました。また、全校生徒で作ったメッセージカードや寄せ植えも送りました。ハンドベルでは「クリスマスメドレー」を演奏し、施設の方々も聞き入っておられ、演奏後は大きな拍手が響きました。オリジナル体操では、施設の方々も一緒にできるようにと座ったままで行える体操を生徒たちが考えました。生徒たちが行った後、一緒に体操をして交流しました。施設の方々も大変喜んでくださり、生徒たちも笑顔がいっぱいでした。また、今年は学校敷地内の給食配膳室工事業者の方や近隣の小学校や幼稚園にも寄せ植えを届けました。お互いが笑顔になる心温まる交流となりました。心の交流を通して感じることも多かったのではないのでしょうか。



1月の
予定

◇◆ 最終下校時刻 17 時 00 分 ◆◇

- 9 日(火)始業式・身体測定
- 18 日(木)学校公開日
- 19 日(金)英語検定
- 25 日(木)3年生第4回テスト(~26 日)

